

FIRE!

Japan Tour 2010

+Jim O'Rourke



Psychedelic Jazz!

Mats Gustafsson saxophones, keyboards, etc. **Johan Berthling** bass, keyboards, etc. **Andreas Werliin** drums & percussion **Jim O'Rourke** guitar

9月12日(日) 東京 SuperDeluxe

9月14日(火) 名古屋 Tokuzo

9月15日(水) 大阪 Shangri-La

9月16日(木) 京都 Club Metro

不良ジャズ・トリオ“The Thing”の怪物サックス奏者として知られるマッツ・グスタフソン。Häpnalレーベルの親分で、自らもその看板エレクトロ・アコースティック・アンビエント・バンド“Tape”のメンバーであるヨハン・バットリング。ヴォーカルとドラムスだけという異色のデュオ編成ながら人気ポップ・バンドとしてブレイクしている“Wildbirds & Peacedrums”の片割れアンドレアス・ヴェルリン。北欧の鬼才たち3人が新たに結成したスーパーグループが“FIRE!”だ。

昨年の暮、北欧の名門Rune Grammofonレーベルからリリースされた“FIRE!”のデビューCD「You Liked Me Five Minutes Ago」は各国のクラブ・ミュージック／アングラ・ロック／先端ジャズ・メディアから絶賛されたが、マッツの旧友ジム・オルークもこのアルバムを気に入った1人。「来日シタラ私モイレテクダサイ!」と、自ら4人目のメンバーとしての参加を申し入れた。

危ないギター・ヒーローが加わった“FIRE!”の初来日ツアー。ワイルドにグルーヴするサイケデリック・ジャズをたっぷりご堪能下さい。

IDIOLECT

企画: Idiolect
問合せ: idiolect@mac.com